

16. 広報全般について

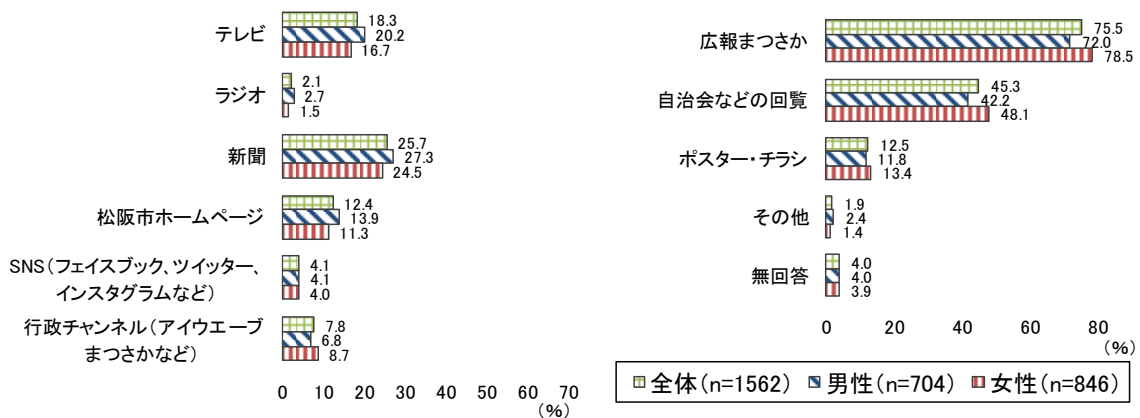
問 67 松阪市の情報を主にどのような方法で得ていますか。(〇は3つまで)

「広報まつさか」が75.5%と最も高く、ついで「自治会などの回覧」が45.3%、「新聞」が25.7%となっている。

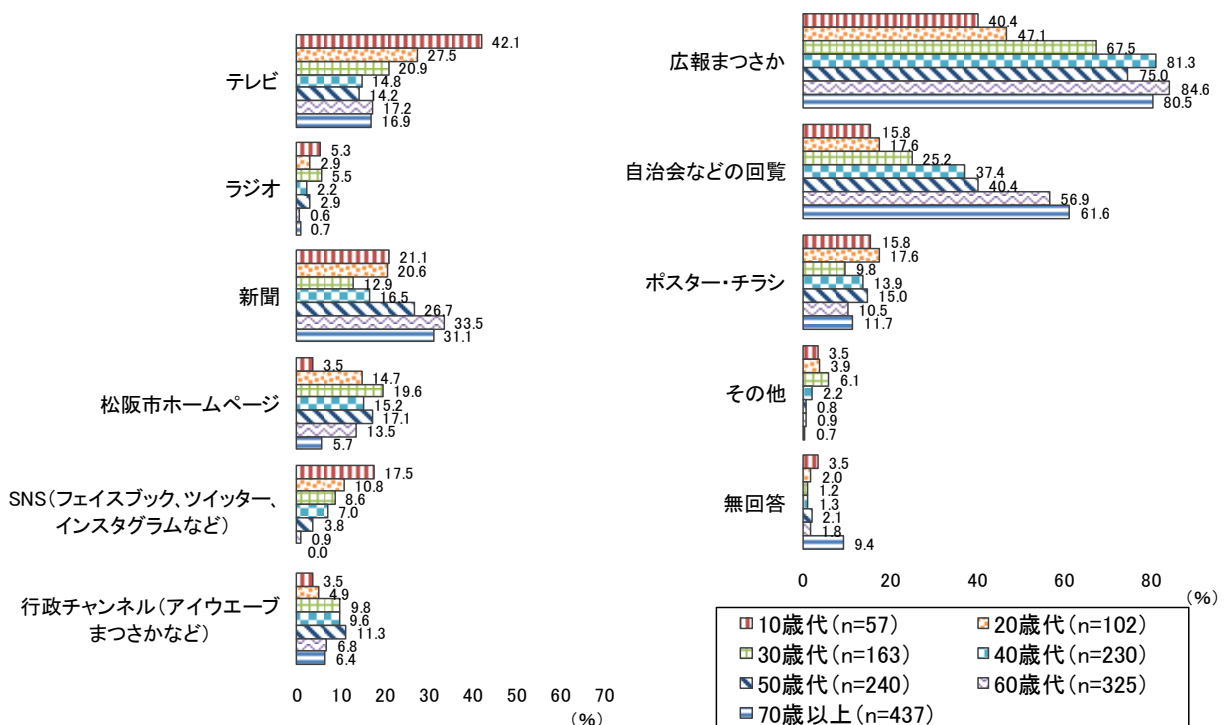
性別にみると、男性・女性ともに「広報まつさか」が最も高くなっているが、男性は女性よりも5ポイント程度低くなっている。

年代別にみると、「広報まつさか」は30歳代以降で高くなっているが、10歳代、20歳代では4割台となっており、相対的に低くなっている。また、「自治会などの回覧」は年代が上がるにつれて、割合が高くなっている。

問67 市の情報を主にどのような方法で得ているか



問67 市の情報を主にどのような方法で得ているか



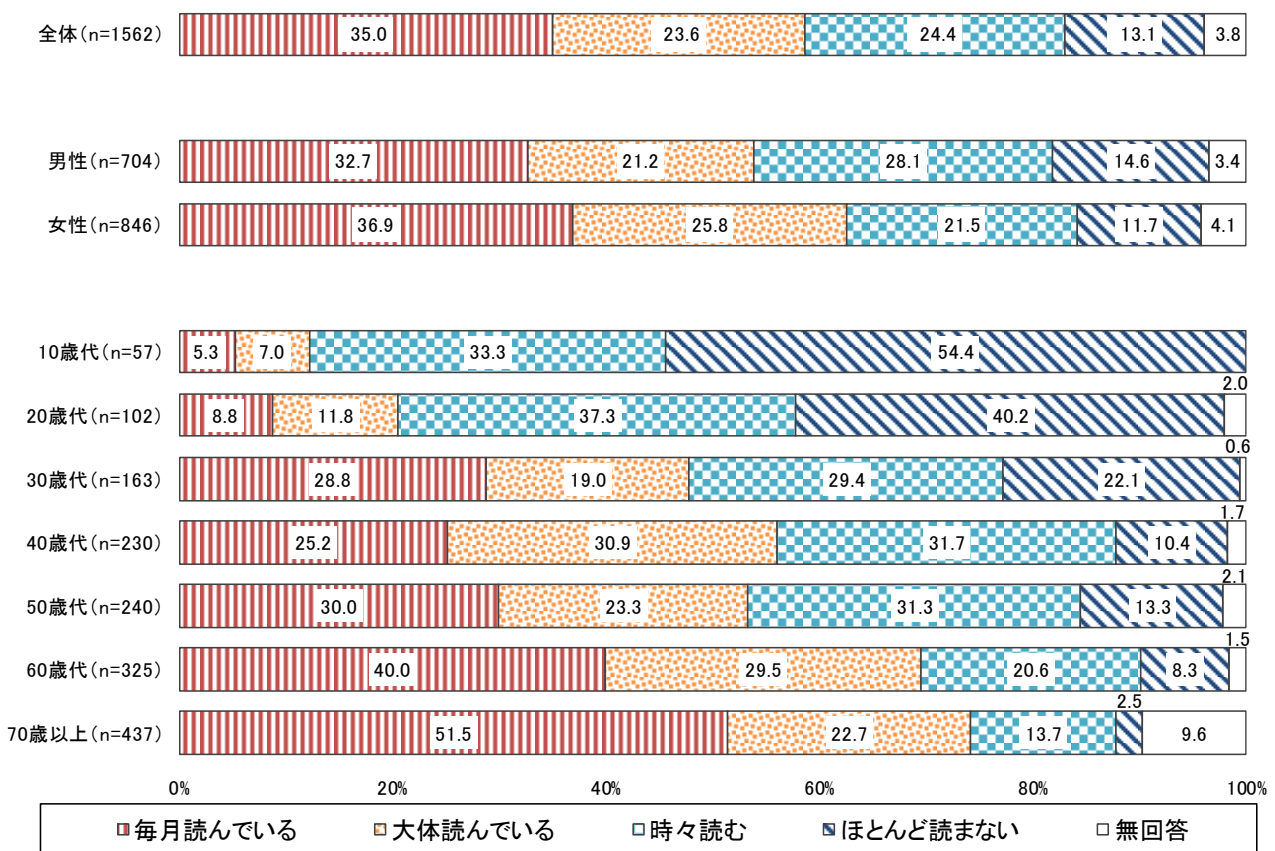
問 68 広報まつさかを読んでいますか。(〇は1つだけ)

「毎月読んでいる」が35.0%と最も高く、ついで「時々読む」が24.4%、「大体読んでいる」が23.6%となっている。

性別にみると、女性の方が「毎月読んでいる」「大体読んでいる」の割合が男性よりも高くなっており、「毎月読んでいる」「大体読んでいる」の合計の割合は男性よりも女性の方が10ポイント程度高い。

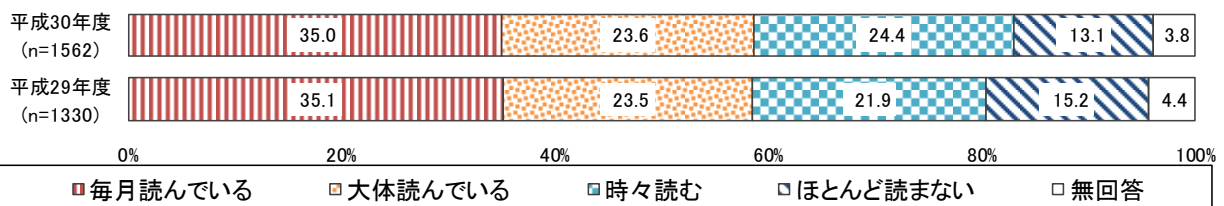
年代別にみると、10歳代、20歳代では「毎月読んでいる」が1割未満であるのに対し、30歳代以上ではいずれの年代においても、2割半ば以上となっている。また、年代が上がるにつれて、「毎月読んでいる」の割合が高くなる傾向がみられる。

問68 広報まつさかを読んでいるか



前回と比較すると、「ほとんど読まない」が減少し、「時々読む」が増加したが、年度による大きな差はみられない。

問68 広報まつさかを読んでいるか



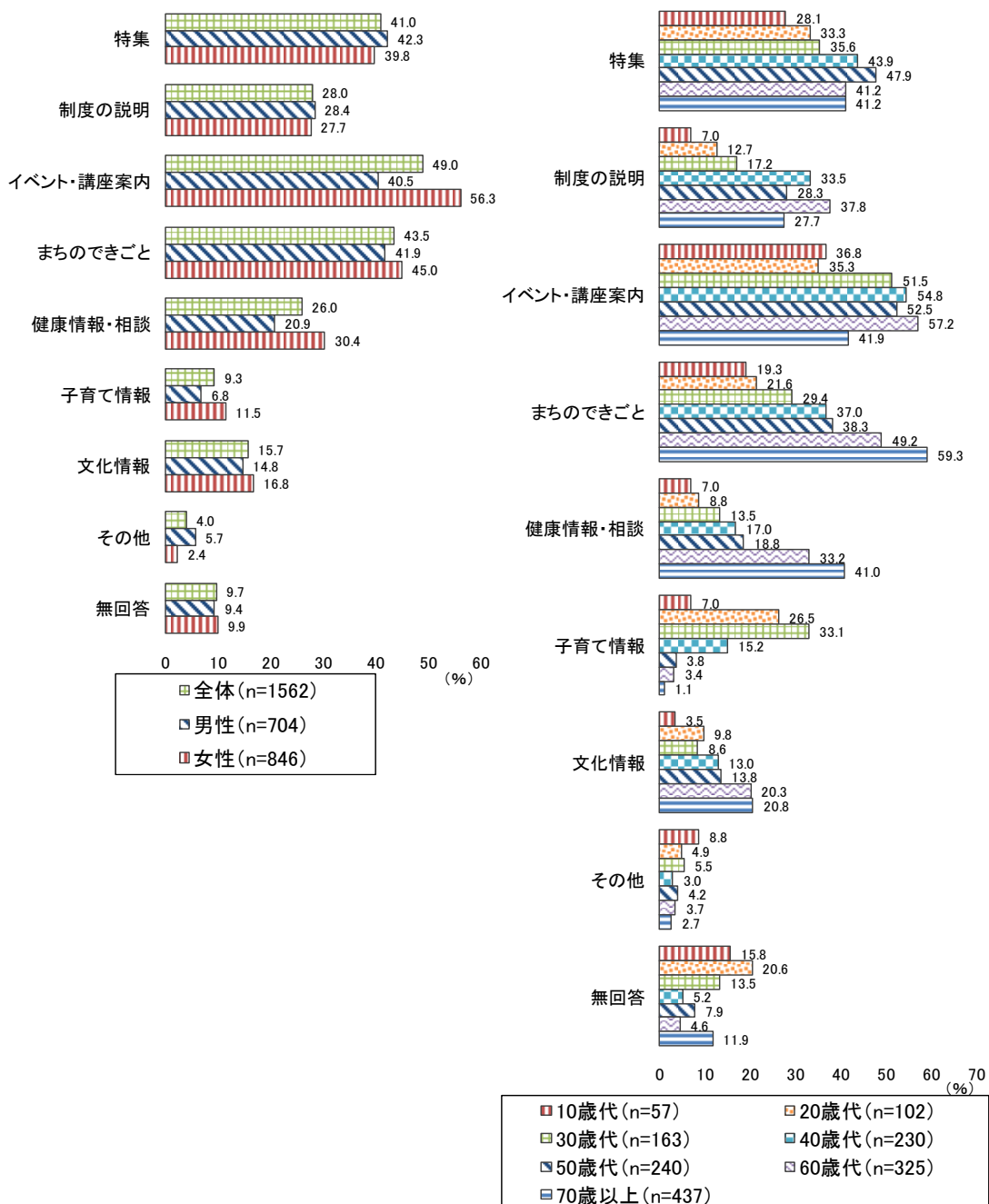
問 69 広報まつさかでよく読む記事を次のうちから選んでください。(〇はいくつでも)

「イベント・講座案内」が49.0%と最も高く、ついで「まちのできごと」が43.5%、「特集」が41.0%となっている。

性別にみると、男性では42.3%で「特集」、女性では56.3%で「イベント・講座案内」が最も高くなっている。また、「イベント・講座案内」、「健康情報・相談」では性別による差がみられる。

年代別にみると、70歳以上以外で「イベント・講座案内」が最も高くなっている。また、「まちのできごと」、「健康情報・相談」は年代が上がるにつれて、その割合は増加している。20歳代、30歳代では「子育て情報」が相対的に高くなっている。

問69 広報まつさかによく読む記事



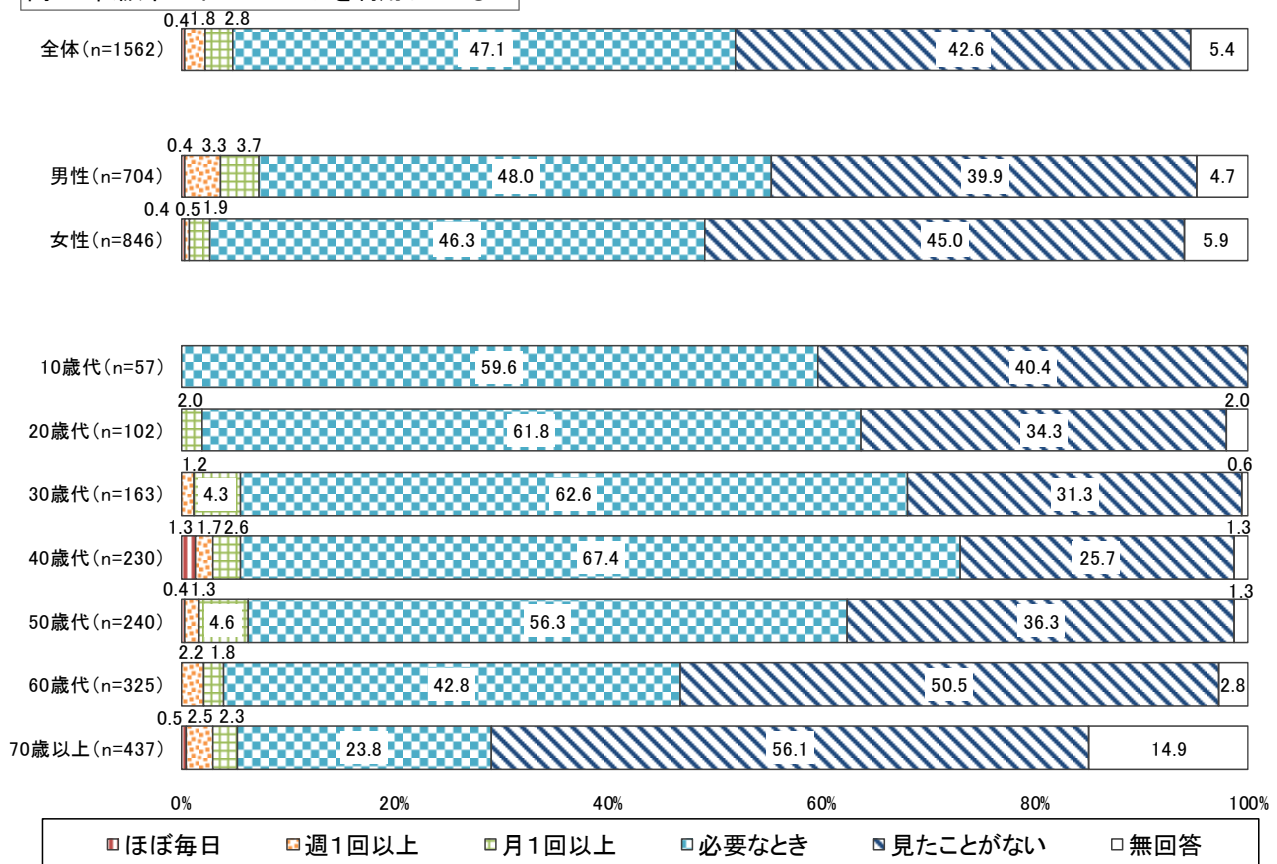
問 70 松阪市ホームページを利用していますか。(〇は1つだけ)

「必要なとき」が47.1%と最も高く、ついで「見たことがない」が42.6%、「月1回以上」が2.8%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに定期的に利用している（「ほぼ毎日」「週1回以上」「月1回以上」の合計）人の割合は1割未満であるのに対し、「見たことがない」が4割前後となっている。特に女性では「見たことがない」が45.0%で男性よりも高くなっている。

年代別にみると、10歳代から50歳代までは「必要なとき」が高くなっているが、60歳代以上になると「見たことがない」が5割以上となっている。

問70 松阪市のホームページを利用しているか



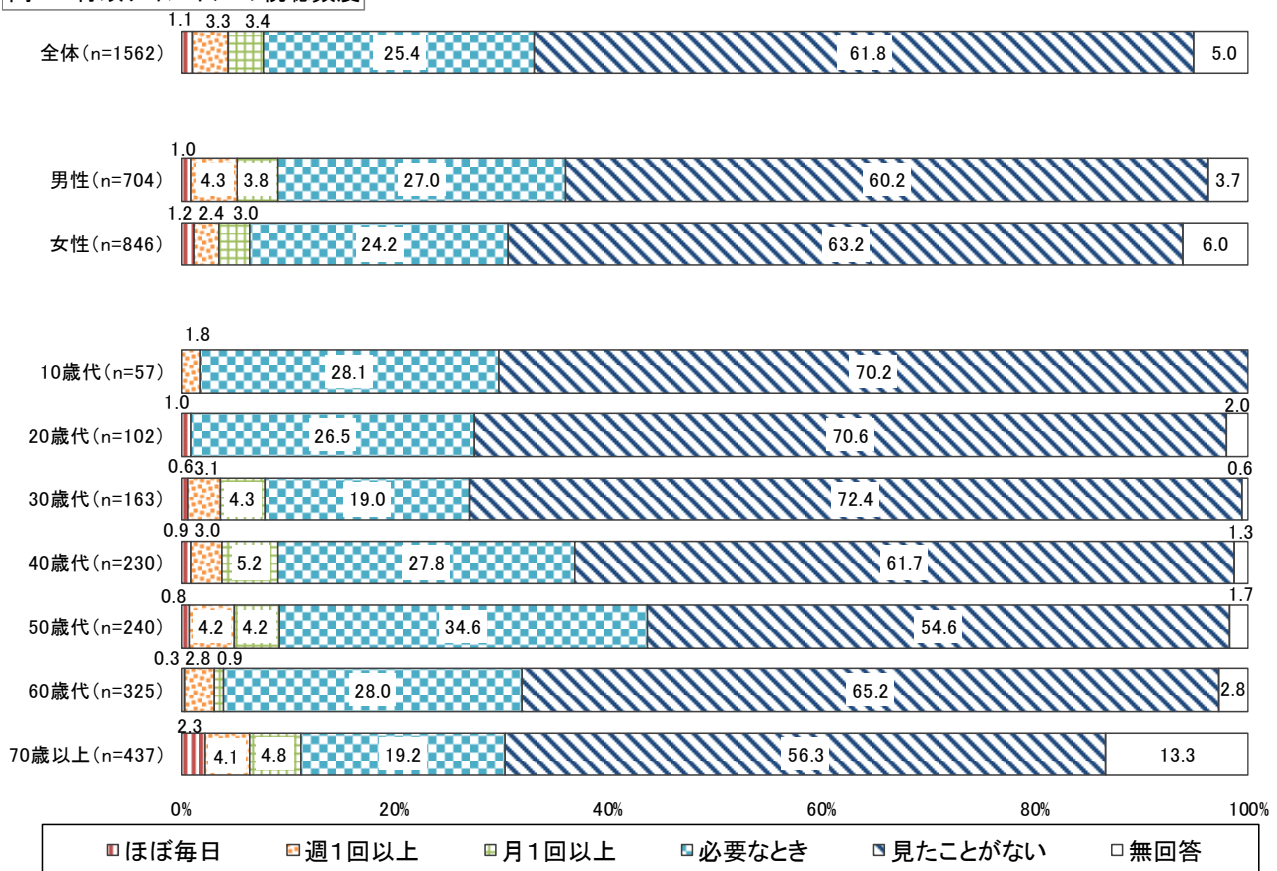
問71 行政チャンネル（123ch）をご覧になったことはありますか。（〇は1つだけ）

「見たことがない」が61.8%と最も高く、ついで「必要なとき」が25.4%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「見たことがない」が6割以上で最も高くなっている。ただし、男性の方が女性よりも見たことがある（「ほぼ毎日」「週1回以上」「月1回以上」「必要なとき」の合計）人が5ポイント以上高く、36.1%となっている。

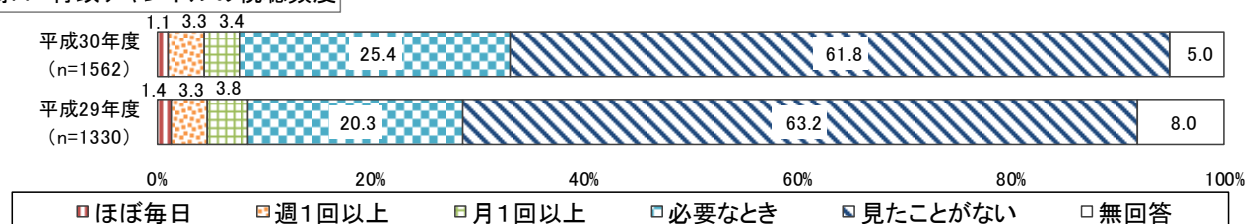
年代別にみると、いずれの年代においても「見たことがない」が最も高くなっている。50歳代では、見たことがある人が他の年代よりも高く、4割を超えている。また、定期的に見ている（「ほぼ毎日」「週1回以上」「月1回以上」の合計）人はいずれの年代においても、少ない状況であり、最も割合の高い70歳以上でもおよそ1割にとどまっている。

問71 行政チャンネルの視聴頻度



前回と比較すると、「必要なとき」が5ポイント程度増加しているため、見たことがある人の割合がやや増加している。

問71 行政チャンネルの視聴頻度



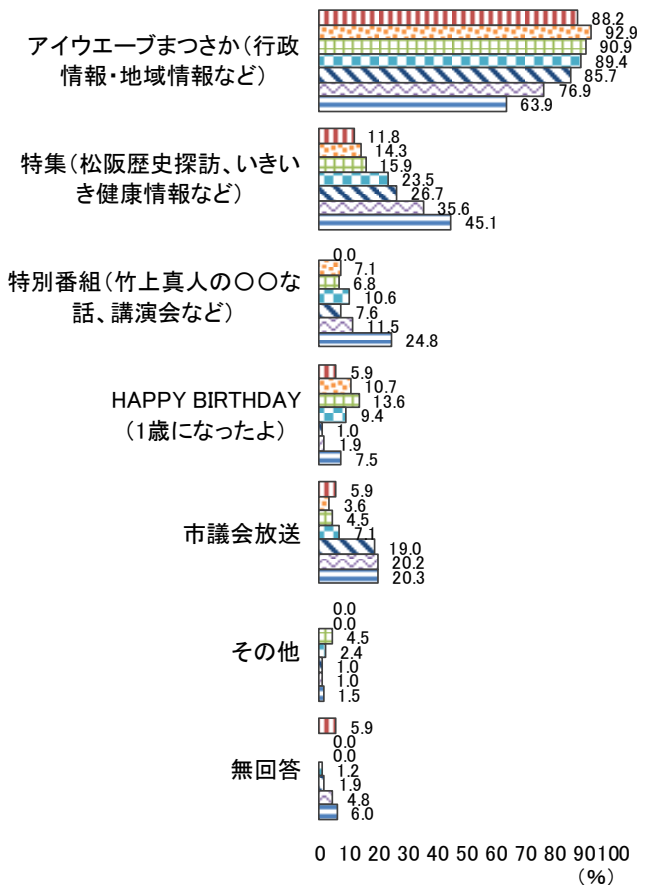
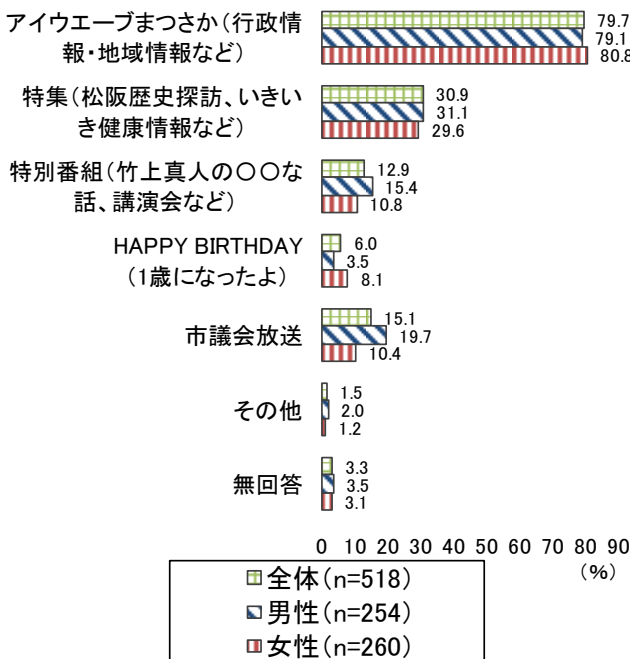
問 72 ご覧になった番組をお聞かせください。(〇はいくつでも)

「アイウエーブまつさか (行政情報・地域情報など)」が 79.7%と最も高く、ついで「特集 (松阪歴史探訪、いきいき健康情報など)」が 30.9%、「市議会放送」が 15.1%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「アイウエーブまつさか (行政情報・地域情報など)」が最も高くなっている。また、男性は「市議会放送」が 19.7%であるのに対し、女性は 10.4%となっており、約 10 ポイントの差がみられる。

年代別にみると、いずれの年代においても「アイウエーブまつさか (行政情報・地域情報など)」が最も高くなっているが、20 歳代以降、年代が上がるにつれて割合は下がっており、70 歳以上では 63.9%となっている。また、「特集 (松阪歴史探訪、いきいき健康情報など)」は年代が上がるにつれて、徐々に増加していき、70 歳以上で 45.1%となっている。

問72 行政チャンネルの視聴番組



問 73 松阪市の広報全般についてご意見があればご自由にご記入ください。

設問	詳細分類項目		件数	構成比 (%)
問 73	1	広報物のデザインやレイアウトについて	36	17.8
	2	情報の発信方法について	29	14.4
	3	情報の内容について	29	14.4
	4	情報の発信頻度・時期について	13	6.4
	5	情報量について	9	4.5
	6	その他	43	21.3
		(1) 広報物は今のままでよい	8	4.0
		(2) 広報物は読まない・不要	5	2.5
		(3) アンケートについて	4	2.0
		(4) その他	26	12.9
		合計	202	

《主な意見》

「1. 広報物のデザインやレイアウトについて」

- ・ホームページをもっと見やすく、使いやすくしてください。
- ・字が大きくなったのが大変良いと思います。
- ・広報まつさかが見やすくなったと思います。

「2. 情報の発信方法について」

- ・回覧板を各家庭に回すのは廃止して違った方法の方がいいのではないか。
- ・紙媒体より電子媒体を充実させるしくみを考えるべき。
- ・防災(広報)スピーカーの内容が今ひとつ聞き取れないので、災害時不安です。

「3. 情報の内容について」

- ・広報紙は段々内容がよくなり充実してきている(工夫されている)。
- ・松阪市の特に重要な問題をもっと取りあげる。
- ・良い所ばかりじゃなく、悪いところも載せるべき。